

報道関係各位

岩手県立大学総合政策学部

大学生が「サービスデザイン」手法で地場企業の(株)川徳にソリューション提案

岩手県立大学総合政策学部の「地場産業・企業研究」では、岩手県内企業の抱える課題に対して、大学生が若者の視点から解決策を検討し、企業へ向けて提案を行っております。令和7年度は、地場企業である株式会社川徳が2026年で160周年を迎えるにあたり挑む課題にアプローチをします。地域や企業の実際の課題に向き合うと同時に、大日本印刷株式会社のサービスデザイン・ラボと連携し、課題解決のノウハウ「サービスデザイン」を学ぶワークショップ中心の集中講義となります。

ぜひ御取材の上、地域企業と連携した取り組みについて広く周知いただきますよう、お願いいたします。

記

- 日時 集中講義全体期間：2025年8月26日（火）～30日（土）
ワークショップ：28日（木）～30日（土）10:00～18:30
※ ソリューション発表は30日（土）16:30頃からを予定
- 場所 盛岡という星で BASE STATION
盛岡市菜園1丁目8-15 パルクアベニュー・カワトク cube-II B1
- 内容 集中講義名「地場産業・企業研究」 担当教員：総合政策学部・准教授 三好純矢
サービスデザインを用いた課題解決のワークショップと、ソリューションの発表
- 参加学生 23名
岩手県立大学総合政策学部 21名
岩手大学（いわて高等教育コンソーシアム対象科目）2名
- 参加企業 株式会社川徳
大日本印刷株式会社 サービスデザイン・ラボ（SDL）



写真：ワークショップのイメージ



写真：ソリューション発表のイメージ



ご参考：
大日本印刷株式会社
SDL のホームページ

【問合せ先】岩手県立大学総合政策学部 准教授 三好 純矢 TEL：080-6873-3507